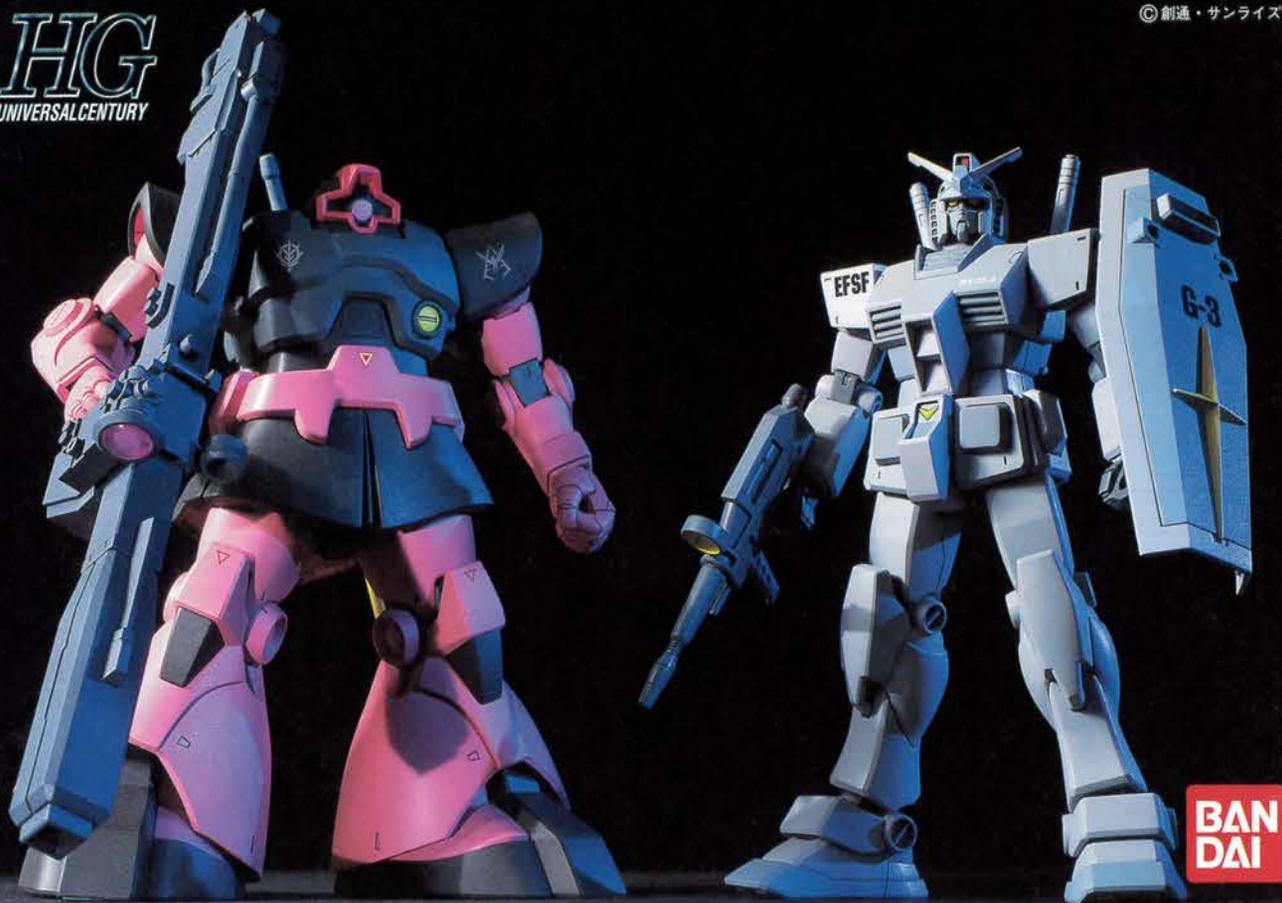


1/144 scale HGUC G3ガンダム プラス シャア専用リック・ドム RX-78-3 GUNDAM + MS-09RS RICK-DOM

© 創通・サンライズ

HG
UNIVERSAL CENTURY



BAN
DAI

BANDAI 2008 MADE IN JAPAN ※写真の完成品は、塗装してあります。

0153706

本品および解説は、小説版「機動戦士ガンダム」に基づいたものであり、アニメーション「機動戦士ガンダム」の内容とは異なる箇所があります。

■リック・ドムには様々な兵装が供給されているが、実戦投入に前後して開発されたビーム・バズーカは、連邦軍のMS（モビルスーツ）が装備するビーム・ライフルをも上回る破壊力を発揮したと言われている。ちなみに、左脇腹のビーム・ジェネレーターは、09RSタイプでは、ビーム兵器用のエネルギーサプライター・ミナルとして設置されている。このデバイスをエネルギーバッファとすることで、腕部に内装されたサブライコネクターへの負担を軽減し、大出力のビーム・バズーカを運用することができるのである。



■G3（ジースリー）ガンダムが運用する兵装は、基本的にガンダム2号機が使用していたものと同等級である。ただし、機体挙動そのものが高速化している上、メインジェネレーターの出力も向上しているため、それに応じてエネルギーサプライターデバイスの大容量化などが図られている。また、MC（マグネット・コーティング）処理に伴って機体が被るであろう応力増大による構造ストレスなどに対応すべく、各部アクチュエーターの制御ソフトなどもアップデートされている。



■ビーム・ライフル（BEAM RIFLE）

連邦軍が公国軍に先んじて開発したビーム砲で、ザクを一撃で撃破することができる。メガ粒子を縮退寸前の状態で保持できるエネルギーCAP技術の採用によって、宇宙戦艦の主砲並みの威力を持ちながらMSが携行できるほどの小型化に成功した。MSの機動性と相まって強力な兵器となった。

■ハイパー・バズーカ（HYPER BAZOOKA）

最大5発の弾頭を装備する実体弾砲。破壊力はビーム・ライフルに匹敵するものの、装弾数が少なく発射速度も遅い。ただし、ビーム系の兵器と異なり、本体からのエネルギー供給が不要であるため、戦術によってはビーム・ライフルよりも有効である場合も多い。

■ビーム・バズーカ（BEAM BAZOOKA）

公国軍による試作ビーム兵器のひとつ。エネルギーチャージに時間がかかるものの、ムサイ級巡洋艦の主砲に匹敵する威力を發揮すると言われている。

■ジャイアント・バズ



■ジャイアント・バズ（GIANT BAZOOKA）

一年戦争時に使用されたMSの携帯用としては最大級の実体弾武器。戦争末期にはドム以外の機体にも多用されたようだ。

■ヒート・サーベル（HEAT SABER）

MSの白兵戦用の武器。サーベル部分が白熱化し、敵の機体を溶断する。発熱デバイスは高効率でエネルギーを熱に変えるが、消耗が激しいため基本的に使い捨ての武装である。



■ビーム・サーベル（BEAM SABER）

ガンダムをはじめとする連邦製MSの多くが装備する近接戦闘用の新撃武装。エネルギーCAP技術の応用によってビームによる刃を形成し、その熱と高エネルギー粒子の運動によって対象を切断・焼灼する。



MS-09RS RICK-DOM —シャア専用リック・ドム—

シャア専用リック・ドムは、小説版「機動戦士ガンダム」などに登場するカスタムタイプMSである。後にゲームやプラモデルなどの企画によって設定が増強・補完されることとなるが、赤を基調とした“赤い彗星仕様”の塗装や、ビーム・バズーカの実装などがデフォルトのスペックとして付与されている。小説版「機動戦士ガンダム」は、その後の“宇宙世紀”が内包する「if」の核そのものであり、このタイトルが潜在的に持っていた可能性の萌芽そのものであったと言えるだろう。実際、この小説版と“TV版”“劇場版”が併存する事によって「ガンダム」は他に例を見ないパースペクティブを獲得したのだと言っても過言ではない。

MS-09RS シャア専用リック・ドムは、U.C.0080年に入っ
て暫時配備されたジオン公国軍の空間戦闘用次期主力MS
のカスタム機である。リック・ドムは、ザクよりもひと回り大きい
上に、装甲強度は倍以上であるにも関わらず小回りも効くとい
う高性能機であった。リック・ドムが携行する武装の中でも

最も特徴的なもののひとつが“ビーム・バズーカ”と呼ばれる武装である。ビーム・バズーカは生産性が低く、エネルギーチャージに時間がかかるなどの問題はあったものの、公国軍のムサイ級巡洋艦の主砲に匹敵する威力を持ち、連邦軍の量産型MSのGMが装備するビーム兵器よりも強力であったとされている。さらに、連邦軍製のものと比べれば威力は劣るものの、ビーム・サーベルも装備していたと言われ、そのユニットは便宜上“低収束ビーム・サーベル”と呼ばれていた。ただし、実戦に於ける使用例は皆無に等しく、形状やスペックなどの詳細は不明である。リック・ドムは、公国軍の中でもNT(ニュータイプ)と思しき優秀なパイロットに優先的に配備されたと言われるが、実際に公国軍はMSクラスのビーム兵器の開発に於いて連邦に後れをとっており、ジャイアント・バズやヒート・サーベルなどを装備していた機体も多かった可能性も否定できない。ビーム・バズーカ装備のリック・ドムの内、その特徴的な塗装もあってか、最も有名な機体が「赤い彗星」の名で知られるシャア・アズナブル中佐機である。シャア中佐は、ドズル中將麾下の宇宙攻撃軍に所属する公国軍きってのエースパイロットであり、ルウム戦役において10隻の戦艦を沈める活躍をし、敵味方双方に「赤い彗星」の異名で知られている。その実体は、“ジオン共和国”創設者であるジオン・ズム・ダイクンの遺児“キャスバル・レム・ダイクン”であった。父を謀殺したザビ家への復讐を悲願としていたが、サイド7での遭遇以来、ガンダムを駆るアムロ・レイとの因縁のなかでNTへと覚醒していく。この機体は、最も先鋭的なNTパイロットであったアムロ・レイが駆るG3ガンダムに肉薄するスペックを達成していたが、むしろ、いわゆる“ジオン独立戦争”を終結に導く戦術的転換期において主導的な役割を演じたことで語られるべき機体であるのかもしれない。

RX-78-3 GUNDAM —G3ガンダム—

G3ガンダムは、小説版「機動戦士ガンダム」などに登場するカスタムタイプMSである。後に「MSV」などの企画によって設定が増強・補完され、グレーを基調としたロービジビリティ(低視認性)塗装や、MC処理などがデフォルトのスペックとして付与されている。小説版「機動戦士ガンダム」は、後にシリーズとして発展した“宇宙世紀”とは(その衝撃的な展開と相まって)連続性が希薄なため、確定的な設定として採り上げられることは少ないが、一年戦争前史や細部の描写などは、準オフィシャルなものとして認知されている。



RX-78-3 G3ガンダムは、連邦軍が“V作戦”に基づいて極秘裏に開発したMSの内、RX-78のパリェーションであるとされている。RXシリーズ各種は、新造艦ベガサスによってサイド7から撤出される予定であったが、公国軍の特務部隊による奇襲で損害を受けたために、初期の戦闘に投入できたのはRX-77 ガンキャノンが2機と、RX-78 ガンダムが1機のみであった。RX-78は、細部の仕様の違いによる複数のタイプが存在したと言われており、サイド7でトライアルを行っていた機体の内、無事だったのは“2号機”のみであったとされている。ベガサスは撤出可能だった機体とパーツのみを回収し、その他は機密保持のため焼却された。後に2号機は“テキサス”宙域におけるNT専用MA(モビルアーマー)エルメスとの戦闘で壊滅的なダメージを受け、機体はほぼ爆散。アムロはコア・ファイターでの脱出を余儀なくされている。RX-78“3号機”は、サイド7襲撃の際に全損を免れたため、パーツ供給用の予備機としてベガサスに積載されていたとされる。後に改修され、さらにMC処理のテストベッドに供された。この改修は、メインジェネレーターのレーザー加速器の換装なども伴うものであり、2号機とほぼ同じ性能だった3号機にとっては大幅なスペックアップとなった。また、この際に、当時並行して進んでいたNT用の機体とのデータコンパートなどが実施されたとする説もあるが定かではない。その後、2号機同様にテキサスでの戦闘で轟沈したベガサスのクルーは、月の地球側に造営されていた連邦軍基地“フロント・バック”において“第127独立戦隊”として再編成され、その中核を担うホワイトベース級2番艦“ベガサスJr.(ジュニア)”に配属された。と同時に搭載兵器なども正規の装備に準じて配備された。その内訳は、MC処理を受けたガンダム3号機(識別番号「G3」)、ベガサスから引き継いだガンキャノン2機(識別番号「C-108」「C-109」)、宇宙戦闘機トマホーク12機、GM2機である。さらにサラミス級巡洋艦「キプロス」「グレーデン」の2隻が随伴艦として行動を供にすることとなった。“3号機”に関する実際の稼働や運用などの記録は、情報が錯綜しており不確かなものが多いが、グレーを基調としたロービジビリティ塗装であったこと、MC処理され、識別の際には「G3」とコールされた事などは確度の高い情報であるとされている。



※写真はイメージです。

時、宇宙世紀〇〇八〇年。戦争は終わってはいない。

地球連邦軍の宇宙連合艦隊は、ジオン公国軍の一大拠点であった月面都市グラナダを制圧し、ジオン本国のサイド3宙域への足がかりとした。ギレンと決裂したキシリアは、シャアをキャスバルと知った上で、NTの未来のためギレンを討つ同志として招請する。シャアもそれを承服するが、ギレン打倒のためには連邦のNT部隊との共闘が必須であった。しかしグラナダ陥落から2週間ほどの後、膠着していた戦線は再び動き出す。両軍が混戦状態に陥るなか、ギレンが放ったソーラ・レイは連邦艦隊の3割を消滅させ、さらには自軍もともキシリアを葬り去るべく第2射を目論む。「何としてもガンダムに我々の意思を伝えなければならない!!」赤いリック・ドムを駆るシャアは、若きエース、ルロイ・ギリアム中尉らの乗るリック・ドム隊を率い、シャリア・ブルのブラウ・ブロと共にベガサスJr.のいる宙域を目指す。「私はシャリア・ブルだ。シャア中佐の同盟者だ! 手を貸せ! 互いに敵対しあう相手ではない!」しかし、アムロへ向けたシャリアの呼びかけは絶望的であった。「そういうことだったのか」その苛立ちをアムロが感じたのは、ブラウ・ブロがG3のビームに灼かれ、シャリアの思惟が虚空に放散してからだった。ハヤトのガンキャノンC-109もまた、シャアのビーム・バズーカによって四散していた。「……!」そのハヤトの絶叫がアムロを覚醒させた。NT同士の思惟が共振し、アムロはシャアの想いを理解した。シャアと共に戦うべきだと気づいたアムロが、それを仲間たちに伝えようとした刹那、G3はルロイのリック・ドムが放ったビームに貫かれていた。「ルロイ!!」シャアは絶叫した。「ガンダムは気づいてくれたのだぞ!」その瞬間、再び人との巨大な繋がりが見現された。「俺は……、とりかえしのつかぬことをしてしまった……」ルロイはただ悔いるしかなかった…。一数刻の後、ベガサスJr.と全クルーは、キシリアの艦隊と共にシャアの示す脱出ルートを抜け、ギレンが座するサイド3へと進撃を開始する……。

COLOR + MARK GUIDE

○ひらがなは、マーキングシールの記号です。完成写真を参考に貼ってください。
このマーキングシール指示は一例です。イメージに合わせてお貼りください。
※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。

FRONT

MS-09RS RICK-DOM
—シャア専用リック・ドム—

- 胸部、脚部等:
シャインレッド(60%)+ホワイト(30%)
+イエロー(10%)
- 脚部等:
ニュートラルグレー(60%)+ブラウン(30%)
+ブルー(10%)
- 関節等:
ミディアムブルー(50%)
+ニュートラルグレー(40%)+ブラック(10%)
- 肩部、腰部等:
ブラック(70%)+ブラウン(20%)
+レッド(10%)
- ビーム・バズーカ等:
ニュートラルグレー(90%)
+ブラック(10%)+ブルー(少量)
- ジャイアント・バズ等:
ミディアムブルー(70%)
+ニュートラルグレー(30%)
- モノアイガード等:
モンザレッド(100%)

FRONT

RX-78-3 GUNDAM
—G3ガンダム—

- 本体等:
ホワイト(95%)+ブラック(5%)
+ネービーブルー(少量)
- 腹部等:
ミディアムブルー(50%)+ホワイト(50%)
+ブラック(少量)
- 胸部インテーク等:
ホワイト(60%)+ニュートラルグレー(40%)
+ブルー(少量)
- 関節部、武器等:
ネービーブルー(60%)
+ニュートラルグレー(40%)+パープル(少量)

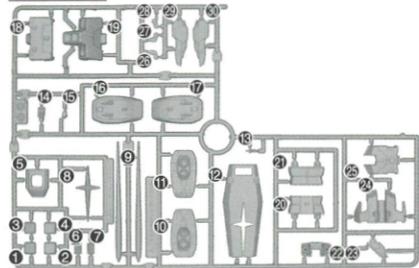
※よりリアルに仕上げたい方は、こちらの基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合値は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

RX-78-3 G3 GUNDAM PARTS LIST

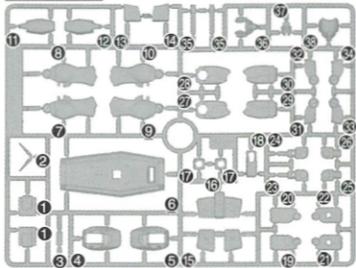
A Parts, B Parts, C Parts, PC-123plus

G3ガンダム パーツリスト

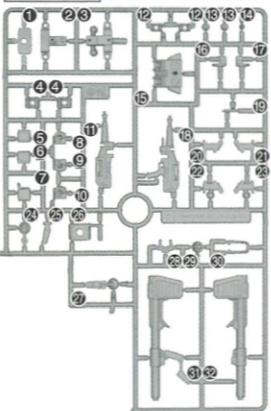
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



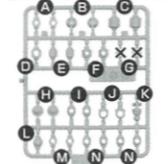
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



<PC-123プラス>
(ポリエチレン: PE)

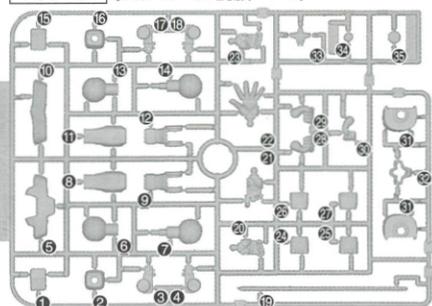


MS-09RS RICK-DOM PARTS LIST

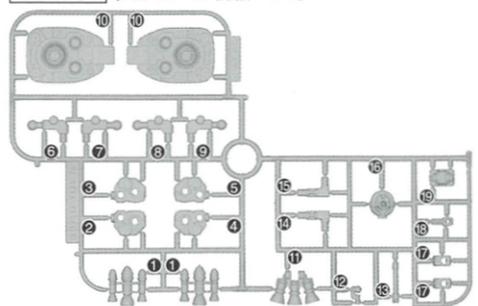
A Parts, B Parts, C Parts, D Parts, E Parts, PC-116

シャア専用リック・ドム パーツリスト

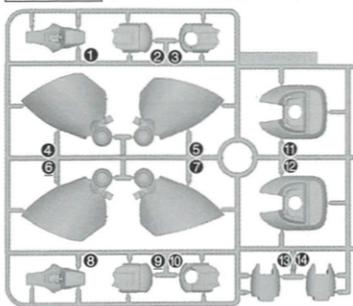
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



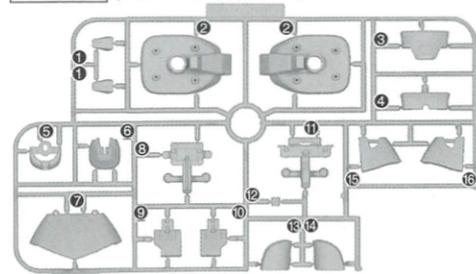
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



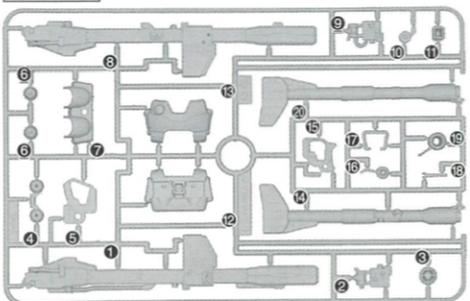
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



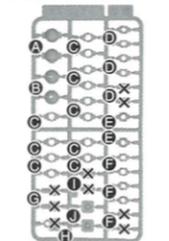
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



<PC-116>
(ポリエチレン: PE)



- マーキングシール...1
- シール.....1

(X印は使用しないパーツです。)

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●線部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が突っっている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

 ・鋭い箇所を注意	 ・シールの番号	 ・デカールの番号	 ・反対側に取り付けるパーツ	 ・両側に向いパーツを取り付ける	 ・向きに注意して取り付ける	 ・ビスの締めすぎに注意
 ・切り取る	 ・部品を数値の個数作ります	 ・先に組み立てます	 ・後に組み立てます	 ・数値に合わせて回転させます	 ・どちらかを選んで取り付ける	 ・反対側も同じように動かします

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

RX-78-3 G3ガンダム組立図

1 PCB, B27, B29, PCJ, PCF, B10, PCE, B8, B12, C4 (向きに注意)

2 B4, PCG, A17, B31, C20・C22, B32, A11 (きれいに切り取る。)

3 PCB, B28, B30, PCJ, PCF, B7, B9, PCE, B11, C4 (向きに注意)

4 B6, PCG, A16, B33, C21・C23, B34, A10 (きれいに切り取る。)

5 PCO (向きに注意), B24, B26, B17 (向きに注意), PCN, B21, B19, PCH (向きに注意), PCM (後に組む), C12 (向きに注意), C6, C10

6 PCO (向きに注意), B25, B23, B17 (向きに注意), PCN (後に組む), B22, PCH (向きに注意), B20, C9, C5

7

9で作った頭部
7で作ったボディ

PCA
C16
A19
C17
A6
A7
A18
A20
A21
PCO

PCK (向きに注意)
A18 (後に組む)

裏返します

8

PCN
C2
C3
B16
A2
A1
A4
B16
A14
A3

(シール)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

9

A15
B2
A18
B37
B38
B36
C28

(シール)
(シール)
(シール)

※シールは先に貼ってください。

10

A8
A12
B6
PC1
C26
C19

(シール)
(シール)
(シール)
(シール)

裏返します

11

C24
C18
C11
C25
C14

(向きに注意)

12

C27
C31
C30
C32
C29

13

C1
C13
C15
C23
B3
C28

(向きに注意)
(選んで取り付ける)
(向きに注意)
(向きに注意)

8で作った腰部

14

12
C7
C8

11で作ったライフル

(選んで取り付ける)

A9
B35
B10
B14
B0
B1
5
6
2
4

5で作った右腕
6で作った左腕
2で作った右脚
4で作った左脚

(反対側に取り付ける)
(高側取り付ける)

※バックパックにも取り付けられます。

10で作ったシールド
12で作ったバズーカ

(180°回す)
(選んで取り付ける)

C19

15

A24
A23
A22
A29
A30
A25
A28
A27
A26

※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 股間止め用 6mm幅 BA4-A0

14 B③ PC⑥ B②
PC⑥ B②
C⑨ PC⑥ C⑩
(後に組む)

15 14
C14
(向きに注意)

16 (後に組む) B①
B⑥ PC⑥ B⑨
PC⑥

17 C⑥ 15
C⑦
PC⑥ 16

18 17
C⑧
D①
(向きに注意)

19 18
13

20 PC⑥ B⑥
B④ PC⑥
(後に組む) PC⑥ C②

21 20
C13
(向きに注意)

22 B① (後に組む)
B⑥ PC⑥ B⑦
PC⑥

23 21 C④
C⑥
22 PC⑥

24 23 C①
D①
(向きに注意)

25 ※奥までしっかりと
はめ込みます。
D⑩
PC⑥ PC⑥
D⑧ PC⑥

26 25
D⑫
(向きに注意)

27 B⑩ PC⑩

28 26
※ポリキャップを
押さえながら
はめ込んでください。
27
(向きに注意)

29 A① D⑨

30 A⑫ D⑩

31 A⑩ D⑦

32 A⑬ D⑮ D⑯

33 29 で作った
サイド・アーマー
28 で作った
腰部
32 で作った
フロント・アーマー
31 で作った
リア・アーマー
30 で作った
サイド・アーマー
19
みぎ
で作った
右脚
24
ひだり
で作った
左脚

34 12
33
※バンダイプラモデルアクション
ベース2 (別売り) 差し込み用
(丸型) BA4-A⑥

35 (後に組む)
E① E⑤ E⑧ E⑩ E⑪
E②・E⑨
A35 (シール)
E③
(向きに注意)

36 E⑫ E⑬ E⑭ E⑮
E⑯ E⑰ E⑱
A34 E⑲
E⑲ E⑳
(向きに注意) (シール)

37 A25 A21 A30
35 で作った
ビーム・バズーカ
36 で作った
ジャイアント・バス
※手首は共通です。
A19 (選んで取り付ける)
B18
(向きに注意)
A24 A20
B19 A28